

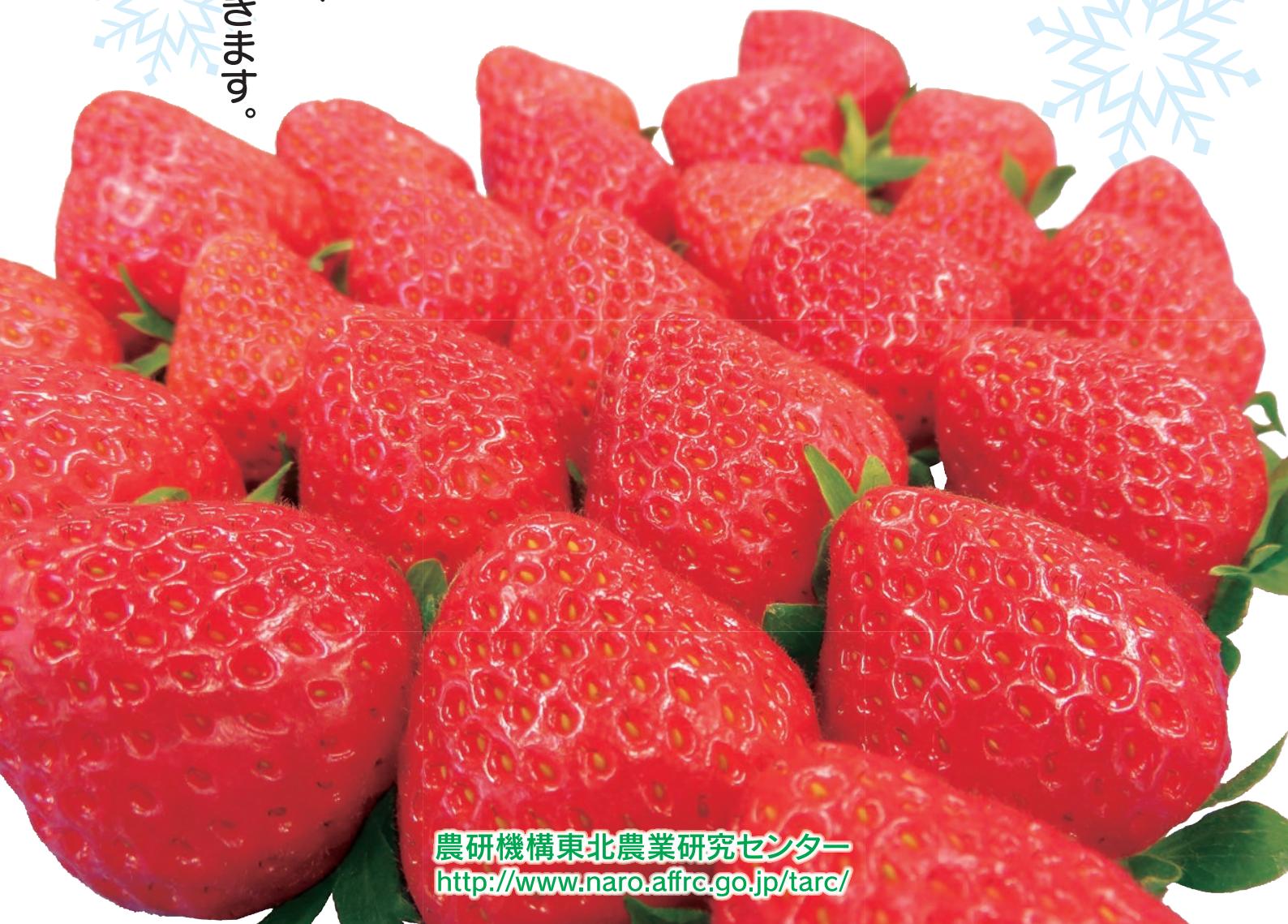


雪姫

と
よ
ゆ
き
ひ
め

極晚生
一季成り性イチゴ

寒冷地・高冷地における
露地栽培または半促成栽培で、
晩春～初夏の端境期に収穫できる。



育成のねらい

イチゴは、春から夏にかけて流通量が減りますが、業務用として一定の需要があります。

東北や北海道などの寒・高冷地では、その気候をいかして、晩春から初夏に果実を収穫する露地栽培や半促成栽培が行われています。

これらの作型に適した品種「豊雪姫（とよゆきひめ）」を育成しました。

品種特性

- 草姿が立性で大株になる
- 収量が多い（表2）
- 奇形果が少ない
- 炭疽病に抵抗性がある
- うどんこ病、萎黄病には罹病性



栽培のポイント

- 寒・高冷地の露地栽培や半促成栽培に適する。（表1）
- 秋に定植し（9月を中心適宜調整）、低温期までに根張りをよくする。
- 芽数を確保するため、芽かきはしない。
- 定植前に元肥、春先に追肥する。
- 果実はやや柔らかいため、適期収穫に努める。
- ランナーを十分発生させるため、十分な低温にあてる。（目安：5℃以下の積算で1200時間）

品種の活用面

- 促成栽培のイチゴが少なくなる晩春～初夏に収穫できます。
- 果実の揃いにすぐれるため、業務用・生食用の両方に用いることができます。

表1 寒高冷地における「豊雪姫」の作型（参考例）

作型	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
露地栽培			定植						追肥、マルチ		収穫	
半促成 (低温カット)			定植 マルチ	べたかけ	トンネル被覆			追肥		収穫		

※低温カット栽培の詳細については、別途専門資料を参照してください

表2 「豊雪姫」と「北の輝」の比較(2011年、岩手県盛岡市)

作型	収穫期	品種名	商品果 収量 (kg/a)	北の輝 比 (%)	1果重 (g)	果実の 揃い	果実の 硬さ	Brix 糖度 (%)	酸度 (%)	食味
露地栽培	6月中旬～ 7月上旬	豊雪姫	198.6	160	13.1	優	中	8.5	0.67	中～やや優
		北の輝	124.4	100	13.5	やや劣	極硬	9.1	0.63	中
半促成栽培 (低温カット)	5月中旬～ 7月下旬	豊雪姫	323.2	197	10.0	やや優	中～やや軟	7.8	0.73	やや優
		北の輝	164.0	100	8.2	やや劣	極硬	8.2	0.62	中

《苗入手先》

柳川採種研究会盛岡農場 〒020-0172 岩手県滝沢市鶴飼花平100-254 電話019-680-2400
三好アグリテック株式会社 〒408-0041 山梨県北杜市小淵沢町上笹尾3181-10 電話0551-36-5913

《苗の販売をされる場合には、下記にご相談ください》

農研機構 連携普及部 知財・連携調整課 種苗係
〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1 電話029-838-7390 FAX.029-838-8905

品種に関するお問い合わせは

農研機構東北農業研究センター 企画管理部 情報広報課まで

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4
電話.019-643-3414 FAX.019-643-3588

メール. www-tohoku@naro.affrc.go.jp http://www.naro.affrc.go.jp/tarc/

東北農研

検索

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。